



 **NIPPON STEEL** | **GEOSTR** ジオスター

Company Profile

型を超えて、 未来を型どる。

道路やトンネル、鉄道、ダムに橋梁。

ジオウェア
陸で、地中で、海岸で、社会の足元を支えているのが「GEOWARE」
私たちジオスターが開発するコンクリート製品です。

建設現場でコンクリートを打設する従来の工法ではなく、
工場でパーツをつくり現場で組み立てる「プレキャスト工法」を
時代に先駆けて取り入れ、マーケットを牽引してきました。

老朽化するインフラ、迫り来る自然災害。
国土強靱化が叫ばれる一方、土木建設業界の人手不足は逼迫している。
そんな、業界ひいては日本の課題に、プレキャストという一手を。
あらゆる現場に合わせて型をつくる技術力と、
型にハマらない柔軟な発想で、
私たちは、インフラの新しいつくり方をつくる。
未来へとずっと続いていく安心をかたちにするために。

Our Business

事業内容

ジオウェアは、ジオスターが製造するコンクリート土木建材製品。工場で製造し、建設現場に運び、組み立てるプレキャスト工法は、従来の施工現場で型枠を組みコンクリートを流し込む工法と比べ、高品質・安全性の向上・工期短縮・現場の少人化など様々なメリットがあります。コンクリート二次製品のトップメーカーとして半世紀。東京湾アクアラインや東京外環道、全国の地下鉄から東日本大震災復興の防潮堤まで。全国各地の様々な公共工事の用途や施工条件に合わせて製品をご提案し、日本の国土建設に寄与してきました。

Product

主要製品

RCセグメント

コンクリートを主材料とした鉄筋コンクリート製セグメント。経済性に優れ、小口径～大口径に至るまで広く使用されています。

鋼製セグメント

鋼材を主材料としたセグメント。施工現場での加工性に優れ、急曲線部、開口部等の特殊部で多く使用されています。

合成セグメント

鋼殻とコンクリートによる合成構造のセグメント。止水性や耐荷能力に優れ、薄肉化を図ることができ、大きな耐荷重用に使用されています。

ジオウェアカルバート

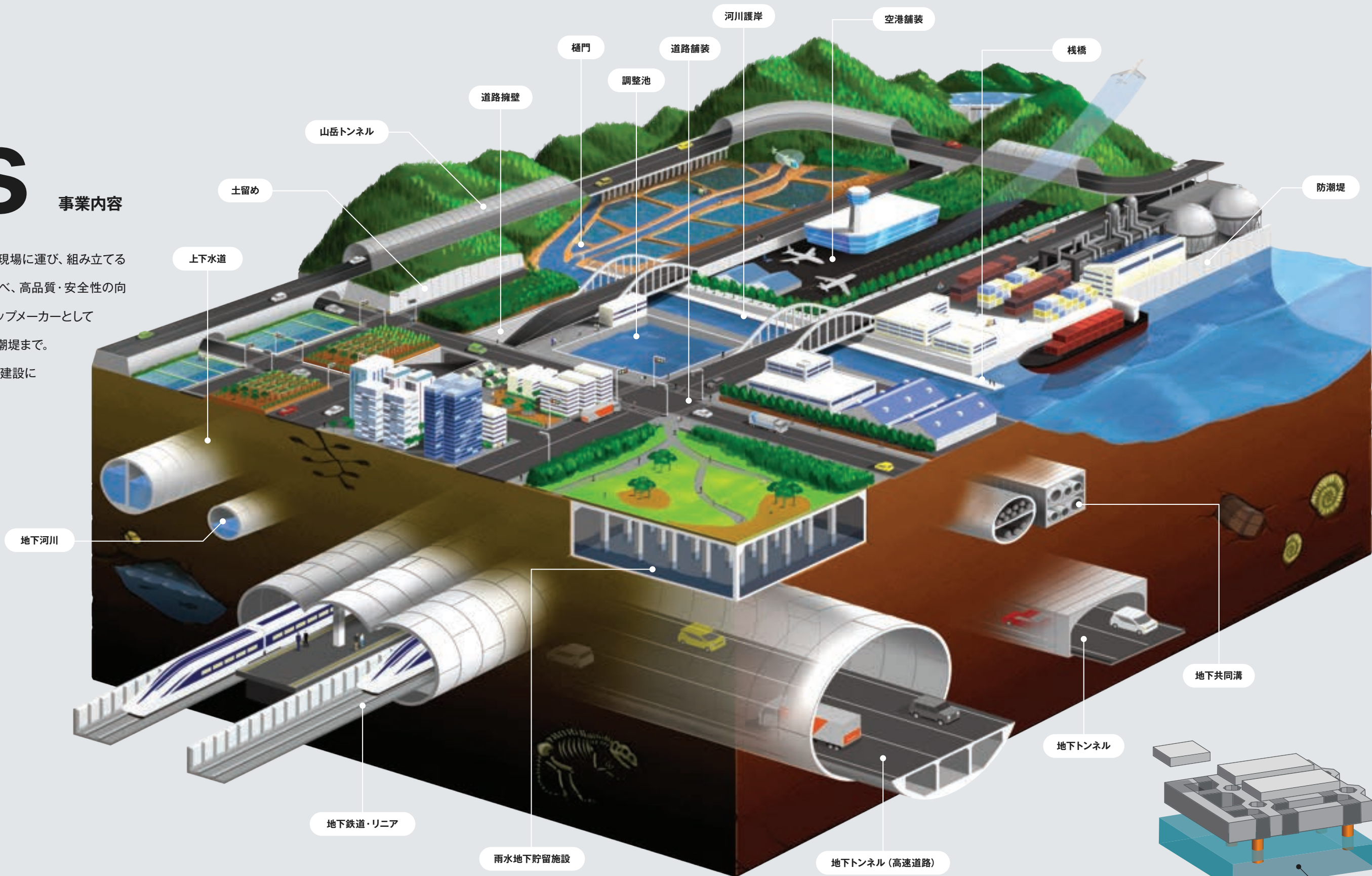
大型分割式のボックスカルバート。道路のアンダーパスや道路トンネル本線などに適しています。耐震性能のある継手により非常に大規模な断面のプレキャスト化を実現。

高強度PRC版

高品質・高耐久の舗装版。空港や港湾のコンテナヤードなど交通荷重が特に大きい場合の舗装に適しています。コッター式継手を使用し急速施工が可能。

プレキャスト栈橋

海上での作業を極力低減し栈橋を構築する工法。環境的な制約の大きい現場において効果を発揮します。大幅な現場省力化による短工期での栈橋構築が可能。



Values ジオスターの強み

01 新製品の開発力

市場のニーズが多様化する中、鉄筋コンクリート（RC）構造をはじめ、鋼材とのハイブリッド構造などの新たな構造開発を行っています。近年では他社との共同研究でCO₂低減に向けた様々な材料開発にも取り組んでいます。

02 オーダーメイドの製品設計

一つひとつの施工現場に合わせ、その現場の課題を解決できるプレキャスト製品の適用を検討します。その上で例えば、狭い現場条件に合わせた製品の分割方法や組み立て方法など、設計・製造・施工面で最良の方法を提案します。

03 確かな品質と製造管理力

品質マネジメントシステム（ISO9001）を1992年に東松山工場から導入し、2019年1月に全社統一の認証を取得。また、多様化する製品製造に対応するための設備改良も行っており、近年ではPC床版製造に対応できる緊張設備も稼働を開始しました。

04 高度な施工技術と安全な施工管理

当社がこれまで手がけてきたプレキャスト製品の施工ノウハウは、グループ会社ジオファクトで蓄積しています。難易度の高い工事に日々挑戦することで、施工技術の向上と安全な施工管理を実現しています。



History沿革

70's

- 1970** 「日本プレスコンクリート株式会社」創立 / 「日本プレスセグメント株式会社」を吸収合併
1974 福岡工場完成

80's

- 1982** 東北新幹線寛永寺トンネル新設工事用の世界最大（当時）セグメントを納入開始
1985 JR京葉線京橋トンネル用の世界初「多円形セグメント」の納入開始

90's

- 1992** 神田川・環状七号線地下調節池工事用の世界最大（当時）セグメントの納入開始 / 東松山工場第3工場完成
1994 東京湾横断道路シールドトンネル工事用の世界最大（当時）セグメントの納入開始 / 社名を「ジオスター株式会社」に変更
1995 東京証券取引所市場第二部へ株式を上場 / 仏マティエール社より「モジュラーチ」を導入し、販売開始

00's

- 2000** 「ビッグボックス研究会」設立
2001 「ボックスベアリング横引き工法協会」設立
2003 関東土木生産拠点の再編に伴い、千葉工場（現・千葉県横芝光町）閉鎖
2006 関東土木生産拠点の再編に伴い、栃木工場閉鎖

10's

- 2011** 10月1日付で東京エコン建鉄株式会社を吸収合併
2014 連結子会社の関東ジオスター株式会社と中部ジオスター株式会社を統合し、ジオファクト株式会社設立 / シンガポールにRCセグメントの販売会社（GEOSTR-RV PTE.LTD.）を設立 / マレーシアにGEOSTR-RV PTE.LTD.の子会社であるRCセグメントの製造会社（GEOSTR RV (M) SDN.BHD.）を設立
2015 ジオファクト株式会社に連結子会社の関西ジオスター株式会社、九州ジオスター株式会社、和泉工業株式会社を統合
2016 連結子会社レスコハウス株式会社の株式の全部を株式会社検査ホールディングスに譲渡
2019 連結子会社GEOSTR-RV PTE.LTD.の株式の全部をRobin Village International Pte. Ltd.に譲渡
GEOSTR RV (M) SDN.BHD.は、連結の範囲から除外

20's

- 2022** 東京証券取引所の市場区分の見直しにより東証第二部から東証スタンダード市場に移行

Achievements実績



北海道・東北

北海道新幹線札幌トンネル / 函館空港駐機場 / 道央自動車道ママチ川床版取替工事 他 / 大船渡海岸山口地区防潮堤 / あぶくま高原道路 / 宮古海岸藤原地区防潮堤 / 東北横断自動車道路釜石秋田線 / 吉里吉里漁港災害復旧工事 / 金石漁港海岸復旧工事

関西

大阪北共同溝 / 北大阪急行線延伸工事 / 新名神枚方トンネル工事 / 新名神高速道路大石小田原工事 / 淀川左岸線トンネル工事

関東

JR 総武線 / 東京メトロ 東西線 他 / 神田川調節池 / 東京湾横断道路（アクアライン） / 東西連携ガス導管新設工事 / 東京外かく環状道路 / 羽田空港駐機場 / 成田第二木の根トンネル / 首都高速道路中央環状品川線

中部・北陸

北陸新幹線長野赤沼高架橋 / 名古屋市地下鉄 名城線 他 / 中部電力新名古屋火力発電所 / 名古屋19号春日井共同溝 / 鳴海Ⅲ共同溝 / 伊勢湾横断ガスパイプライン

九州・沖縄

福岡市営地下鉄 七隈線 他 / 一般国道鹿児島東西道路 / 福岡空港誘導路 / 那覇空港誘導路 / 佐賀駐屯地駐機場

私たちは、 「人の満足を支える」ことを使命とする 「ジオウェア・メーカー」です。



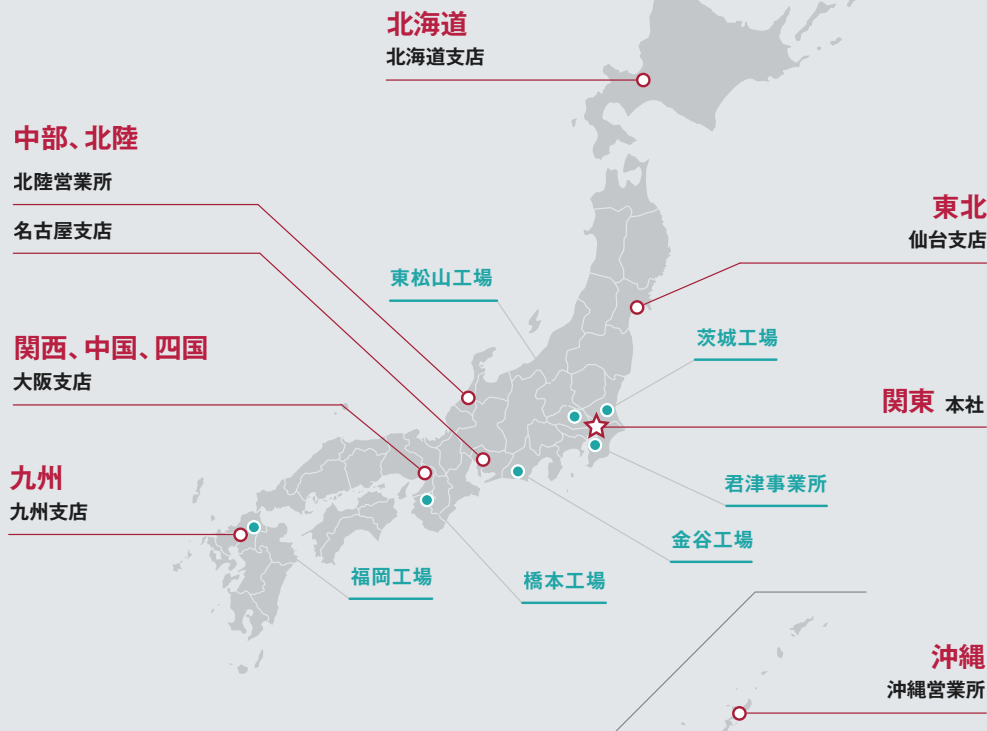
会社概要

Company Overview

社名	ジオスター株式会社 (GEOSTR Corporation)
代表者	代表取締役社長 堀田 穰
本社	東京都文京区小石川一丁目4番1号 住友不動産後楽園ビル TEL 03-5844-1200 (代) FAX 03-5844-1221
資本金	33億5,225万円
設立	1958年12月 日本プレスコンクリート工業株式会社 (旧会社) 設立 1994年7月 社名をジオスター株式会社に変更
上場	東京証券取引所 東証スタンダード市場
事業内容	土木用コンクリート製品・金属製品の製造・販売並びにこれらの販売に付帯する工事の請負等
従業員数	連結：467名 単体：320名 (2026年3月31日現在)
許可・登録	建設業法 特定建設業 国土交通大臣 (特-3) 第5165号 建設コンサルタント 建04第4853号 日本工業規格 JIS A 5372認証番号 (金谷工場：TC0313009／橋本工場：TC0513004／福岡工場：TC0813004) JIS A 5373認証番号 (福岡工場：TC0813004) ISO9001審査登録 設計・開発本部／生産本部／営業本部：JSAQ271 (公社) 日本下水道協会認定工場 下水道シールド工事用コンクリート系セグメント (東松山工場：第041103号／金谷工場：第042203号／ 橋本工場：第043001号／福岡工場：第044001号) 下水道用インバート付二次覆工一体型セグメント (金谷工場：第T02201号)
グループ会社	ジオファクト株式会社

所在地一覧

Locations



本社

〒112-0002 東京都文京区小石川1-4-1 住友不動産後楽園ビル
TEL 03 (5844) 1200 / FAX 03 (5844) 1221

・管理本部 TEL 03 (5844) 1200 / FAX 03 (5844) 1221
・設計・開発本部 TEL 03 (5844) 1203 / FAX 03 (5844) 1221
・生産本部 TEL 03 (5844) 1203 / FAX 03 (5844) 1221
・営業本部 TEL 03 (5844) 1208 / FAX 03 (5844) 1221

工場・事業所

東松山工場

〒355-0001 埼玉県東松山市岡字膳棚1871
TEL 0493 (39) 1313 / FAX 0493 (39) 1316

茨城工場

〒300-0626 茨城県稲敷市甘田1465番地
TEL 029 (894) 4188 / FAX 029 (894) 3988

君津事業所

〒299-1141 千葉県君津市君津1番地
日本製鉄株式会社 東日本製鉄所君津地区内
TEL 0439 (52) 1681 / FAX 0439 (54) 1787

金谷工場

〒428-0013 静岡県島田市金谷東2-44-9
TEL 0547 (45) 3111 / FAX 0547 (46) 1098

橋本工場

〒648-0012 和歌山県橋本市隅田町芋生86
TEL 0736 (32) 1255 / FAX 0736 (32) 2289

福岡工場

〒820-0073 福岡県飯塚市平恒字西ヶ浦432番地4
TEL 0948 (24) 1306 / FAX 0948 (24) 1309

支店・営業所

北海道支店

〒060-0061 北海道札幌市中央区南1条西6-11
札幌北辰ビル
TEL 011 (350) 5150 / FAX 011 (350) 7871

仙台支店

〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央4-7-17 ベルザ仙台
TEL 022 (221) 8631 / FAX 022 (221) 8633

名古屋支店

〒460-0007 愛知県名古屋市中区新栄2-19-6
グランスクエア新栄
TEL 052 (269) 3680 / FAX 052 (269) 3682

北陸営業所

〒921-8011 石川県金沢市入江3-3-2
TEL 076 (203) 8099

大阪支店

〒541-0051 大阪府大阪市中央区備後町3-2-15
モレスコ本町ビル
TEL 06 (6210) 2920 / FAX 06 (6263) 0501

九州支店

〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-19-5
博多石川ビル
TEL 092 (441) 0014 / FAX 092 (441) 7819

沖縄営業所

〒901-2121 沖縄県浦添市内間2-22-28 クオーレB
TEL 098 (877) 1230 / FAX 098 (877) 1236

